令和元年 12 月 18 日
(一財)光科学イノベーションセンター

次世代放射光施設基本建屋建築工事の入札について

このたび、(一財)光科学イノベーションセンター(以下当財団)では次世代放射光施設の基本建屋建築工事に関する入札を実施することといたしましたのでお知らせいたします。

当財団は平成 30 年 7 月に文部科学省より「次世代放射光施設官民地域パートナーシップ具体化のためのパートナー」に選定された後、地域側のパートナーである宮城県、仙台市、東北大学、東北経済連合会と密接に連携するとともに、国側の整備運用主体である国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構様(以下 QST)とも基本協定を締結するなど連携を深めながら、東北大学青葉山新キャンパス内への施設整備に向けた取り組みを進めてきたところです。

具体的には、平成 30 年 10 月に基本建屋の設計業務を(株)日建設計に委託、QST をはじめ関係機関の協力の下、平成 31 年 3 月末までに基本設計の取りまとめを終了、その後、詳細な実施設計に入り、現時点においてほぼ完了いたしました。
一方、平成 31 年 3 月には基本建屋の敷地造成工事に着工、工事は無事故無災害で順調に進捗し、令和元年 11 月末現在で敷地造成工事の工事進捗率は約 45%となっております。

こうした中、諸準備が整ったことから、今般、基本建屋建築工事に関する入札を実施することとしたものです。

今回整備する基本建屋にはライナック、蓄積リング、ビームライン等主要な機器の設置スペースをはじめ、事務室、施設利用者の交流スペース、実験準備室等を整備することとしており、令和 4 年度末の竣工を目指し、本年内に入札公告を開始し、一般競争入札を経て来年 3 月に請負契約を締結するものであります。

当財団としては、今回の入札に係る業務・手続き等を公平性・透明性の確保に留意しつつ円滑に実施するとともに、今後とも関係諸機関と密接に連携しながら次世代放射光施設の整備に向けて、さらに取組みを進めていくこととしています。

建築工事の概要、今後のスケジュール等については添付資料の通りです。

以上

【お問合せ先】(一財) 光科学イノベーションセンター
石　橋　　電話/FAX.022 (752) 2210

別 紙

次世代放射光施設 基本建屋建築工事について

１.基本建屋の概要

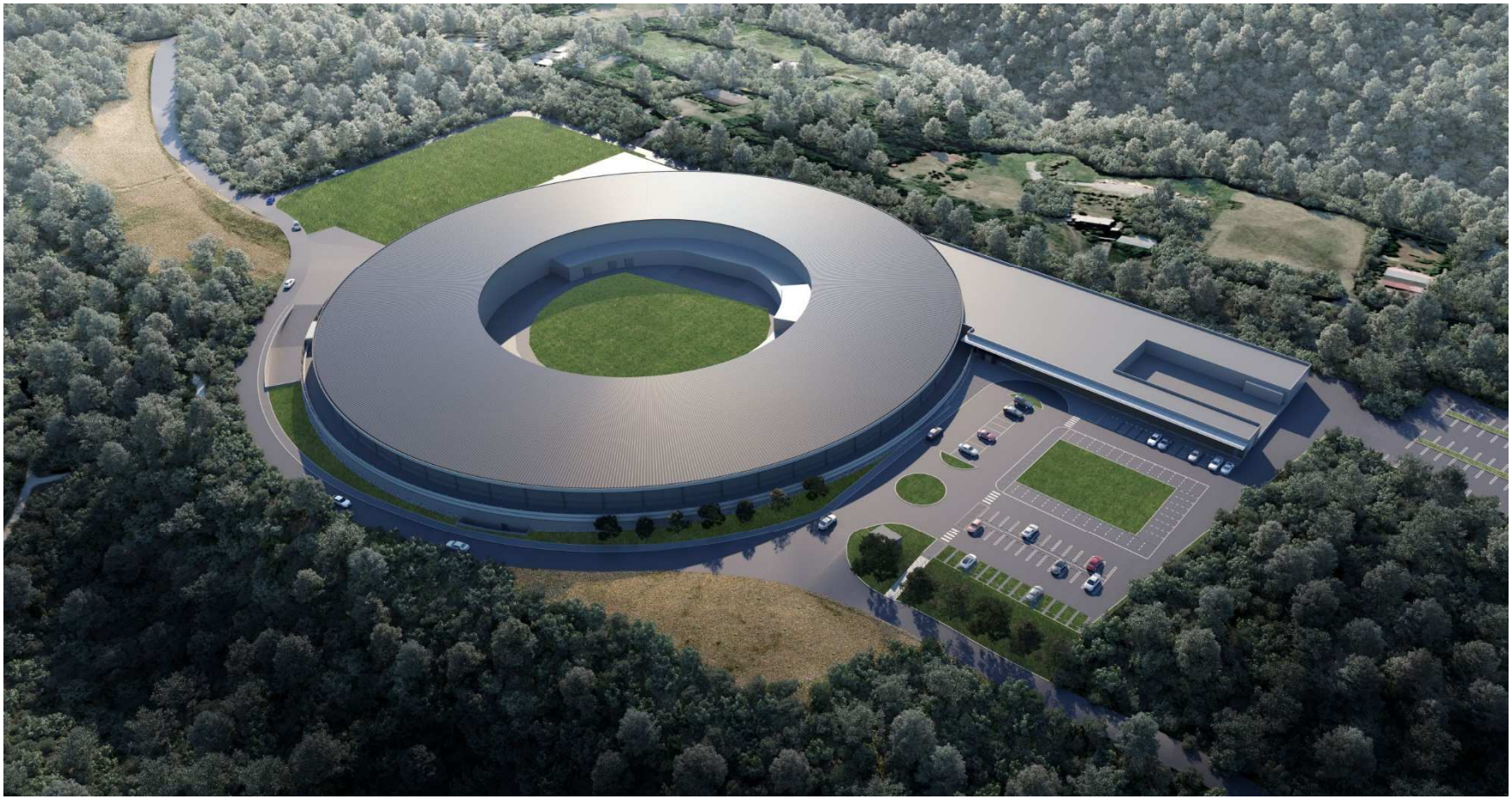
・設置する場所　　東北大学青葉山新キャンパス
・建屋の構成　　ライナック棟、蓄積リング棟
・建屋の規模　　地上２階、地下１階、鉄骨造(加速器を格納するトンネルは鉄筋コンクリート造)
・延べ床面積　　約２５,０００㎡

２.基本建屋新築工事に関するスケジュール（計画）

・工事請負の入札公告　　令和元年１２月下旬（一般競争入札総合評価落札方式を予定）
・工事の請負契約　　令和２年３月中～下旬
・建屋工事の着工　　工事請負契約後速やかに着工
・建屋工事の工期　　着工後３年程度を見込む

３．次世代放射光施設の建設状況

平成３１年３月に着工した敷地造成工事は、蓄積リング棟部分の掘削や構内の排水設備工事などを進めており、令和元年１１月末の進捗率は約４５％となっている。



次世代放射光施設基本建屋の完成予想図

（形状や色は設計・工事の進捗で変更することがあります。）

次世代放射光施設敷地造成工事の状況（令和元年11月29日）